



寿楽院総代さんと福島県の磐梯熱海へ宿泊して、大内宿あぶくま洞へ研修旅行をいたしました。そのときの1コマです。
(十一月十九・二十日)

一年を振り返ってみると色々がありました。
寿楽院としては、庫裡の増築、外便所の新築と境内の券囲気が一変するほどです。皆さんのところは如何ですか？

まかせいのち

一日一日の積み重ねによって、また、困難に耐えて、ただひとすじに前へ前へと積み重ねていくとき、できないと思ったことがどうにか形になるものだと思います。

善哉(ゼンザイ)

善哉という食べ物は甘党にとってはこたえられない食べ物ですが、しかしもとは、お釈迦様が真理にかなっていることを讃える時に、「善きかな」とおっしゃった言葉として、經典によく出てくるのである。

仏教が生んだ日本語



「妄語(うそつき)は長夜(夜が長い)ではなく、地獄のことです)のなかで苦しみ続ける」と、忠告している。「声になって来たことばは、文字に書ける。その声は、ものごとの実体を表しているから、宇宙という黒板に永久に記録されるのである。」
声字実相義とは、こんな意味です。
人間は真実の姿のままに生活すればいいのに、どうしてうそをつくのでしょう？ あらゆる生物のなかで、うそをつくのは人間だけです。

●●●うそをつけば、あの世へ行つて、何千年も苦しむことになる。

妄語は長夜に苦を受く
「声字実相義」

空海の言葉 シリーズ